



木村三千子 作

おばあちゃんのおひな様
お母さんのおひな様
お姉さんのおひな様
ならんでちょっとおすまします。
私のおひな様はお花のきもので笑っています。

今月の主な内容

特集：まちのIT化状況	2~3
砺波市・庄川町任意合併協議会だより	4~5
くらしのカレンダー	9
みんなのひろば ~まちの出来事~	10~11

SHOGAWA PUBLIC RELATIONS



広報
しょうがわ

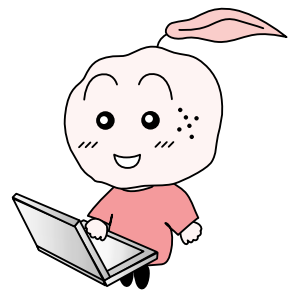
2003

3

No.587

ホームページアドレス <http://www.town.shogawa.toyama.jp/>
Eメール shogawa@p1.tst.ne.jp

IT化状況



身近なITとは？
みなさんがもっとも身近に感じているのがパソコンでホームページを見ることではないでしょうか。またパソコンや携帯電話などでEメールをすることもITを活用した物の一つです。

IT (information technology) とは？

情報技術のことでイメージとして何となく理解できるものの、その明確な実態については「？」と思わず首をかしげてしまうのが現実です。一言で言ってしまうれば情報に対する技術です。例えばパソコンを使って色々な情報を得ることを言います。

子育てにたすかりますね

太田 留美さん(東山見)

基本的に仕事でパソコンを使う事が多いのですが、子どもが生まれてからはデジタルカメラで撮った写真を加工しオリジナルTシャツなどを作ったりしていますね。



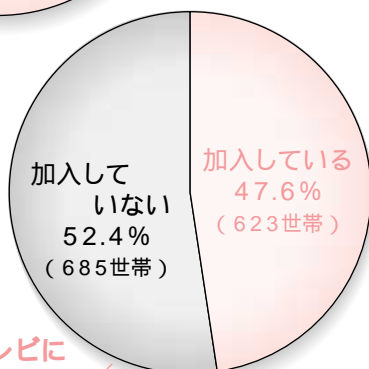
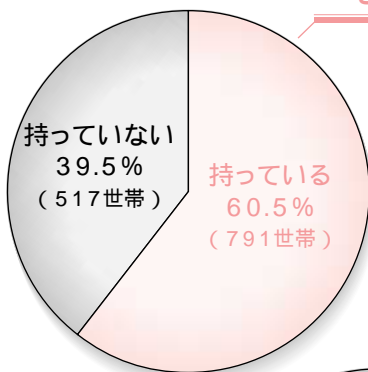
子どもがいると、どうしても手が離せないで家にいながらにして買い物ができるインターネット、特にネットオークションを重宝しています。これだと、どこに住んでいても色々な商品を選ぶことができるし、安く手に入る事もあるので気に入っています。また、孫の成長を見たさに、実家の親も最近パソコンを始めたので、メールに写真を添付して子どもの成長を見せています。(o)

ITアンケート結果

平成15年1月に町内におけるインターネットへの加入状況の把握を目的として、町全世帯を対象としてIT利用状況アンケートを実施しました。その結果、回答世帯の約60%がパソコンを所有し、約43%がインターネットを利用していることがわかりました。

回収 1,308 / 2,106世帯

Q 自宅にパソコンをもっているか

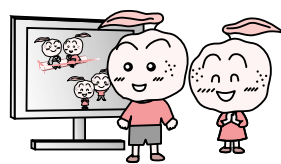


Q ケーブルテレビに加入しているか

TSTとなみ衛星通信テレビの調査では969世帯が加入(H15.1現在)

デジタル化によって変わるテレビ

1つの番組の中で最新のニュース・地震気象情報、身近な暮らしの情報などを見ることができ、野球中継は最後まで、映画は見たい時間からといったような皆さんの要望に答えることのできる双方向の放送が考えられています。



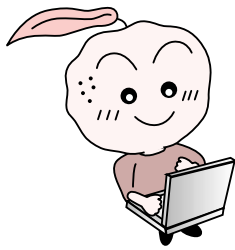
生涯学習に役立っています

米澤 直樹さん(種田)

今から約7年前の63歳になった時、何か勉強したいと思いパソコン教室へ通いました。今では表計算ソフトを使えるようになり会計帳簿をつけたりしています。



インターネットの良い所は、情報が簡単に送ったり受けたりできる事ですね。最近では千葉にいる孫とメールで連絡を取っています。メールだとデジタルカメラで撮った写真も添付できるので電話では伝える事ができない顔の表情がわかります。そしてインターネットは新聞より早い情報が読めるので生活にとっても役立ちますね。



特集

まちのまちの

気軽にできます

松村 美恵子さん(青島)

パソコンに触れるきっかけは町が開催したIT講習会に参加したことからです。今までテレビの料理番組に出てくるレシピを急いで書き写さなければなりませんでした。インターネットだと料理番組のHPを開きゆっくり見ることがあるので助かります。パソコンは若い人が使うものだと思っていましたが触っていると少しずつできるようになりました。



ITによって変化した広報
月1回発行の広報で町の
情報を提供してはいますが、ホ
ームページではほぼ毎日、新
鮮な情報を皆さまに提供で
きます。
そしてインターネットに
接続されたパソコンさえあ
れば好きな時に世界中でい
つでも町の情報を得る事が
できます。

求められるIT行政
仕事を休んで役場まで出向く必要があると思われがちですが、住民票などの取得ですが、現在、住民票や諸証明の一部を除き郵便請求や電話予約による時間外交付で受取ることができます。今後、ネットワークを利用して、今まで住所がある市町村でしか取得できなかった住民票を全国どこの市町村でも取得できるよう体制づくりを進めていきます。みなさんの普段の生活や仕事で行動する範囲はどんどん広がっていますので、さらにニーズに応じた質の高い行政サービスの提供に努めます。

生活の中に活かします

田中 敏彦さん(雄神)

よく使うのが百科事典代わりにインターネットを利用することですね。わからない用語はインターネットですぐに調べられます。そして仕事から外出することが少ないので家にいながらにして新鮮な情報がわかるのはとても良いものです。町で開催されたIT講習会に参加したおかげで基礎的なパソコンの使い方は勉強できました。これからはますますITが必需品になってくると思うので積極的に生活の中に取り入れていきたいですね。



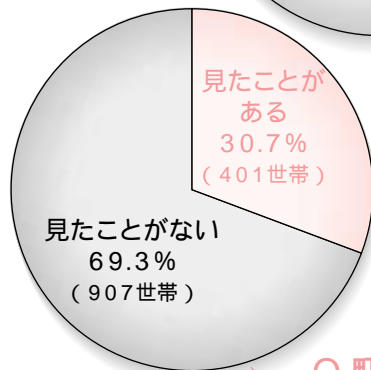
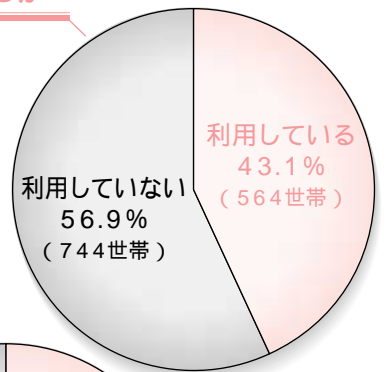
今後のITと行政
将来、ITはさらに発展し気軽にいつでも、どこでも、誰でもネットワークを利用し会話ができるようになるでしょう。そうなれば、自宅にいながらにしてパソコンなどから届出や証明書の発行、行政相談などができ、行政サービスも向上できます。
しかしITは急速に普及していますが、まだまだ利用していない方はたくさんおられます。町では、このような情報格差があることに留意し、また費用対効果にも十分に気を配りながら住民ニーズに合ったIT化を進めていきたいと考えています。

(単位:台、%)

質問 地区	自宅にパソコン をもっている	所有世帯の 平均所有台数	インターネット を利用している	町ホームページ を見たことがある
東山見	570	1.4	40.6	30.3
青島	620	1.5	46.3	33.2
雄神	655	1.3	46.9	33.5
種田	620	1.4	41.2	25.7

ご協力ありがとうございました。

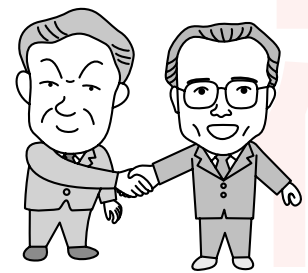
Q インターネットを利用しているか



Q 町ホームページを見たことがあるか

新砺波市の誕生をめざして

「法定合併協議会」設置に向けた協議が進められています



砺波市・庄川町任意合併協議会において、これまで3回にわたり、法定合併協議会の設立に向けた協議が行われてきました。

他の合併に関するすべての事項については、法定合併協議会で協議、決定されることとなります。

今後、両市の3月議会にて、法定合併協議会の設置について、審議・議決される予定です。

法定合併協議会で協議される事項

1	合併の方式
2	合併の期日
3	新市の名称
4	新市事務所の位置
5	財産及び債務の取扱い
6	議会議員の定数及び任期の取扱い
7	農業委員の定数及び任期の取扱い
8	地方税の取扱い
9	一般職の職員の身分の取扱い
10	特別職等の身分の取扱い
11	条例・規則等の取扱い
12	事務機構及び組織の取扱い
13	一部事務組合等の取扱い
14	使用料、手数料等の取扱い
15	公共的団体等の取扱い
16	各種団体への補助金、交付金等の取扱い
17	町・字の区域及び名称の取扱い
18	慣行の取扱い
19	国民健康保険の取扱い
20	介護保険の取扱い
21	消防団の取扱い
22	各種事務事業の取扱い 女性政策、姉妹都市、国際交流、広報広聴、防災、電算システム、障害者福祉・高齢者福祉・児童福祉、保育、生活保護、その他の福祉、健康づくり、保健衛生、診療所、交通、ごみ収集運搬、環境対策、消費者、商工・観光、勤労者、農林業、建設、水道、下水道、学校教育、学校の通学区域、社会教育、スポーツ、社会福祉協議会など
23	新市建設計画について

砺波市・庄川町任意合併協議会の委員は、安念市長、藤森町長、両市町助役、両市町議会議員から各5名、担当部課長各1名の計16名で構成されています。

4月に設置予定の法定合併協議会の委員は、このほかに学識経験者として両市町から各4名、県から1名を加えた、計25名で構成されることに決まりました。

今後、議会での委員選出や学識経験者委員の選任を行い、法定合併協議会がスタートすることになります。

新しい「砺波市」の誕生をめざして、本格的な協議が始まります。

「法定合併協議会」とは？

合併をするのか、しないのかも含めて、合併に関するあらゆる事項の協議を行う組織のことを言います。

この設置には、地方自治法による手続きが必要で、関係市町村の協議により規約を定め、その設置について、関係議会の議決が必要です。

法定合併協議会では、左上の表に示したように、合併の基本4項目や新市建設計画など、合併に関するあらゆる協議を行うこととなります。

合併特例法による、有利な合併特例債を活用できるのは、この建設計画に基づく事業のみであり、法定合併協議会の役割は大変大きいものです。

「新市建設計画」とは？

「新市建設計画」は、市町村の合併に際し、合併関係市町村の住民の皆さんに対して合併市町村の将来に関するビジョンを示し、これによって住民の皆さんが合併の適否を判断するということ、いわば合併後の市町村のマスタープランとしての役割を果たすものです。また、この計画を基礎としてさまざまな合併特例の財政措置が受けられます。

このように「新市建設計画」は、非常に重要な計画であり、法定合併協議会において、十分に協議されて作成される必要があります。

法定合併協議会の設置に向けて、 3回の任意合併協議会で協議を重ねてきました

砺波市との 任意合併協議会発足

昨年12月26日、砺波市役所

第1回協議会では、任意合併協議会の会長に安念市長、副会長に藤森町長が選ばれ、規約の承認、運営の申し合わせ事項などが決定されました。

また、基本4項目(①合併の方式は、新設②用途とする合併の期日は、平成16年12月③新市の名称は、砺波市④新市の事務所の位置は、砺波市)の承認、議会に提出される法定合併協議会規約、法定合併協議会の事務局規程、幹事会や専門部会、分科会の設置要領、15年度事業計画、予算案など13項目が提案されました。



法定合併協議会の 規約などを協議

1月16日、砺波市役所

第2回協議会では、第1回協議会で提案された基本4項目や法定合併協議会規約案を含む13項目について協議されました。

基本4項目の確認と、規約案の中の学識経験者の委員を7名以内とすることにについては保留されましたが、その他の事項については承認されました。

特に基本4項目については、合併協議の最重要項目でもあり、住民の皆さんの理解を得て、慎重に判断することが大切であり、その確認は第3回協議会まで保留されました。

新市の名称を 「砺波市」で合意

2月10日、庄川ふれあいセンター

第3回協議会では、第2回協議会で保留となった基本4項目の確認について、原案のとおり承認され、新市の名称を「砺波市」とすることで合意しました。

また法定合併協議会については、会長に藤森町長、副会長に安念市長を選任し、学識経験者委員の数を9名(各市町4名、県1名)とすることを決定しました。

法定合併協議会の設置については、3月13日に両議会で議決される予定です。

そして4月1日、新市誕生に向けて、法定合併協議会がスタートします。



率直なご意見を
これから
お寄せください

4月1日の法定合併協議会設立に向けて、任意合併協議会での協議のほか、両市町の職員間での具体的な事務の打ち合わせも始まっています。

また、法定合併協議会ではホームページを開設し、いち早く合併に関する情報を紹介したり、皆さんからの率直なご意見をEメール等でお聞かせいただく予定です。

また、協議会だよりも発行し、詳しく情報提供を行っていきたくと考えていますので、皆さんの幸せにつながる合併の実現に向けて、いっしょに考えていきましょう。



合併に関するご意見・ご提案は...

砺波市・庄川町

任意合併協議会事務局

(砺波市合併推進室内)

☎ 33 1119

内線4511-453

ファックス 33 1468

Eメール

webmaster@city.tonami.toyama.jp

4月13日(日)富山県議会議員選挙 4月27日(日)庄川町長選挙

今年は、第15回統一地方選挙が行われる年で、一人ひとりが清い一票を投じましょう。



投票できる人

別表の住所要件、年齢要件を満たしている人で、選挙人名簿に登録されている人。
住所(住民票)があっても東京など県外に住んでいる学生などは、投票することができません。

入場券

投票日の遅くとも2日前までに各家庭へ配布します。万が一、届かない場合は、区長または町選挙管理委員会(役場内)へお問合せください。
なお、入場券は投票される際に忘れずにご持参ください。紛失したときは、投票所で係員に申し出て投票してください。

不在者投票

投票日に次のような理由で投票に行けない方は、不在者投票ができます。

- ・自営業であったり冠婚葬祭など予定がある方
- ・レジャーなどで投票日に投票できない方

投票区	投票所
東山見第1	東山見保育所
東山見第2	農村環境改善サブセンター
青島	農村環境改善センター
雄神	雄神保育所
種田	種田コミュニティセンター

区分	富山県議会議員選挙	庄川町長選挙
告示日	4月4日(金)	4月22日(火)
投票日	4月13日(日)	4月27日(日)
投票時間	午前7時～午後8時	
(投票できる人) 選挙人名簿に登録される人	住所要件	平成15年1月3日までに転入の届出をし、引き続き本町に居住している人
	年齢要件	昭和58年4月14日以前に生まれた人
不在者投票	期間	4月4日～12日
	時間	午前8時30分～午後8時
	場所	福祉センター1階
	持参物	入場券

身体に重度の障害があり、投票所に行けない方で認められた方は、郵便による不在者投票

郵便による不在者投票

票区にいない方
病气やけがなどで歩行が不自由な方
指定された病院・老人ホームなどに入院または入所中の方(施設長に申し出ればその施設で投票できます)

投票ができます。 居住証明(県議選)

平成14年12月13日以降に県内の他市町村に転入・転出された方は、投票するときに居住証明が必要です。

・庄川町から転出

転出先の市町村役場の窓口で居住証明を受け取り、庄川町で投票することになります。

・庄川町へ転入

当町の居住証明を持って転入前の市町村で投票することになります。

問合せ先 町選挙管理委員会

☎ 82 1901

ちよつと一言

「気配りとサービス向上」



町政モ二ター
島田よお子
(青島)

先日、ある番組を見ていて感動を受けました。それは障害を持つ母親を看ている兄弟達の家庭が紹介されていました。

「いっぱい、いっぱい」
だと言いつつも、「おかんをみてやるのは俺しかおらん。」と頑張っている姿をみてです。子供が親を育てているのです。

「今時の子供は云々」の違つ面を見た様な気がしました。

本人達の努力もさることながら、影で支えている行政や廻りの人達の心遣いみたいなものを感じました。

町は今、「市町村合併」の準備をされ、新年度予算もそれを視野に入れ編成されています。

その一つに保育料の値下げがある様で、サービスを受ける側としてはうれしい限りです。

私の子供が入所していた頃、同時入所数が二人以上なら二人目から半額でした。

間をおいて入所する場合も第一子は全額、第二子は4分の3、第三子は2分の1といった具合に、同時に入所していなくても保育料の軽減があればいいなと思っていました。

今、世の中は市町村合併に向けて動いています。

対象が広くなつていくと、どこかで手抜きが出てきたり、サービスを受ける側が言いづらくなつたりすることのない様気配りをしてもらいたいと願っています。

そのとき、時代は

⑫

50年を振り返って

「学校教育・ボランティアについて」

島田 そよ(青島)

多年にわたり地域の教育・福祉・文化の向上に献身的につとめられ、多くの町民の方々に信頼が厚い島田そよさんに学校教育・ボランティアの分野についてお伺いしました。

50年前の教育現場

終戦直後だったので、町の子どもの他に、都会から疎開していた子どもたちもいっしょに学校へ通っていました。生活に余裕のない時期だったので物資は配給でまかなわれ、教科書もなく使い古しの紙の裏を利用した本を使用していました。教員も急変する



ボランティア活動について
発表中の島田さん

社会情勢に適應するため社会科中心の教育研究会を開催し、お互い勉強もしてきました。昭和30年代後半になると道徳の授業が開始され少しづつ戦争の影も薄れていったように思います。その頃は農繁期になると一週間くらいの休みがあり、子どもたちは家の手伝いもしましたが、外で遊ぶことが好きでよく理科の時間に自然観察と言って外へ出かけたり、スキーをしたりもしました。学校の仲間と早く会いたくて朝7時くらいに学校に来る子どもたちがいて、父母から学校を開ける時間を遅くして欲しいと言われたこともありましたが、一人で楽しむことができるテレビやパソコンがある時代ではなかったのだと思います。仲間意識が強かったように思えます。そして教育がどんどん充実していき音楽教育も盛んになっていきました。

父母の力

学校給食はPTA活動の一環として実施され、少しでも美味しい給食を主にお母さん方に交代で作りに来ていただきました。臨海学校で海に行く時も役員のお母さん方が随行し食事のお世話などをしていただいたこともあります。PTAには準会員として地域の方々に参加をいただきサポーターもしていただきました。その頃は毎年と違っていいほど積雪も多く必ず屋根雪降ろしをしなくてはなりません。自分の家の屋根雪を降ろした後、疲れきった体に鞭を打ち、さらに学校の屋根雪も降ろしていたいただきました。父母の力で学校は成り立っているところづくを感じたものです。

ボランティア活動

町では昭和52年に婦人会活動の中からボランティアを進

めようという活動が芽生え昭和57年3月に教員を退職後、何かの形で地域の皆さんに恩返しをしたいという気持ちからボランティア活動に参加するようになりました。

今は教員をしている時よりも活き活きとした生活を送っています。教職についている時は「教師」として行動しなければなりませんでしたが、ボランティア活動はそういった枠にとらわれず自由な気持ちで活動できるので楽しいです。社会情勢、少子高齢化など時代は刻一刻と変化してい

ますが、最も大切にしながらはならないことは、お互いに支え合い助け合う心を持ち続けることではないでしょうか。今も昔も人は向かい三軒両隣を合言葉に地域を支えあってきました。お互い人と人が支え合い、助け合ってこそ好ましい社会をつくることができると思います。自己実現のできる場が魅力で私にとつての生きがいの場でもありますのでこれからも常に温かいボランティア精神を持って活動にいきそんでいきたいものです。



遠足の一コマ
(昭和35年頃)



庄川河川敷での自然観察(昭和35年頃)

国際

No.96

ローラのアメリカあれこれ



ゆず香ちゃんが、ローラさんに「アメリカのお祭りについて」インタビューしました。

ゆず香 アメリカの主な祭りについて話してください。

ローラ 日本でおなじみのクリスマスやお正月のほかに、「聖バレンタインデー」「復活祭」「独立記念日」「ハロウィン(万聖節)」「感謝祭」などがあります。

ゆず香 「聖バレンタインデー」とはどんなお祭りですか？

ローラ 言い伝えによると、聖バレンタインは3世紀頃のキリスト教殉教者ですが、2月14日に鳥がつかいとなる日だとされ、恋人同士、親子友達間で贈り物をしたり、カードを送る風習があります。またこの日は、恋人同士が婚約することも多いです。

ゆず香 「ハロウィン」はどうでしょう？

ローラ 聖人や殉教者の霊を祭る11月1日の万聖節の前夜(10月31日の夜)に行われ、この日には先祖や親類の墓参りをするので、日本のお盆のような日です。カボチャの中をくりぬいて玄関先などに飾ります。子ども達はグロテスクな悪魔や黒猫の仮面などで仮装し近所や知人の家を回ります。各家庭ではキャンディーやチョコレートを子ども達に与えるので、子ども達はこの日を来るのを楽しみにしています。

ゆず香 日本のお祭りはどうですか？

ローラ 日本のお祭りも大変楽しく大好きです。庄川町の「水まつり」や、城端町の「むぎや祭」札幌の「雪まつり」等を見ましたが地域の連帯感が強く感じられますが、アメリカでは個人で楽しむ傾向が強いようです。これも日米の文化の違いかもしれませんね。

交流日記

あっという間の一年でした

むかわ

No.82



昨年4月に鶴川町に交流職員として派遣され、もうすぐ1年が経とうとしています。

フェリーで室蘭港に着き、ガスのかかった高速道路を走り鶴川町に到着した最初の日が昨日の事のように思われます。

さて、鶴川町と庄川町の交流は平成7年7月の姉妹都市提携以来、様々な形で行われてきました。

小学生の子供交流、体育指導委員をはじめベタンク・ゲートボール等のスポーツ団体交流、三谷地区と米原地区との地域交流、相互の特産品の販売や商工会青年部、中核農業士、経済懇話会等の経済交流等々。昨年は、婦人会・老人クラブ連合会・庄船会・金屋柚子生産組合の4団体約150名もの庄川町民が鶴川を訪れました。特に印象深いものでは鶴川高校の甲子園応援です。甲子園へ応援に行った方々はもちろん、保育園児や小学生も応援旗や千羽鶴を作って応援しました。鶴川町の喜びを共有できたことは、これまでの交流の成果ではないでしょうか。

最後に、1年間交流職員として鶴川町にお世話になったわけですが、庄川と鶴川との地理的条件や気候、生活習慣、文化等いろいろな違いを体験することで、鶴川町の良さだけでなく庄川町の良さも感じる事ができました。今後はこの経験を活かせるよう努力していきたいと思えます。

鶴川町派遣職員 菊池 紀明(庄川町総務課主任)

BOOK

図書館



おすすめの一冊

「嘘つき男と泣き虫女」

アラン・ピーズ パーバラ・ピーズ 著
異性が考え、感じていることをさらに深く理解でき、当たり前なのにいままで気がつかなかった事実、目からウロコが落ちる話が満載。「男と女の不思議」を説き明かす。



新着図書

小説	絹扇	津村 節子
	嫌われ松子の一生	山田 宗樹
	十津川警部「ダブル誘拐」	西村 京太郎
	虚空の逆マトリクス	森 博嗣
	棟居刑事の凶存凶栄	森村 誠一
	よく見る夢 上・下	シドニィ・シェルダン
エッセイ	なにわの夕なぎ	田辺 聖子
	僕は人生についてこんなふうに考えている	浅田 次郎
一般書	バナタイム	よしもとばなな
	田中耕一という生き方	黒田 竜彦
	「超」納税法	野口 悠紀雄
児童書	とんとんどん	村上 康成
	くいしんぼらいおん	長 新太
		ほか多数

開館時間 火～木曜日 9:30～18:00
金曜日 9:30～20:00
土・日・祝日 9:30～17:00

休館日 月曜日 10日、17日、24日、31日
振替休館 22日

この他の新着図書は、庄川町ホームページで紹介しています。

くらしの カレンダー

3月5日 ▶ 4月10日

日曜・祭日連絡医院

(診療時間 午前9時～午後5時)

一般診療

3月16日(日) 松田外科医院(城端) ☎62-2168
 3月21日(金) 井波中央クリニック(井波) ☎82-0075
 3月23日(日) 平川医院(庄川) ☎82-3812
 3月30日(日) 福野厚生病院(福野) ☎22-3555
 4月6日(日) ふくの若葉病院(福野) ☎23-1011

歯科診療

3月16日(日) 島田歯科医院(福岡) ☎64-2172
 3月21日(金) 得能歯科医院(福光) ☎52-5700
 3月23日(日) ふかだ歯科医院(福岡) ☎64-8002
 3月30日(日) ふかだ歯科医院(福岡) ☎64-8002
 4月6日(日) 桜木歯科医院(砺波) ☎32-4188

健診・相談・予防接種のお知らせ

行事名	対象者	日程	受付時間	実施場所
3か月児健診	H14.12月生	3月18日(火)	PM1:00～1:30	砺波厚生センター
健康相談	希望者	毎週金曜日	AM9:30～12:00	保健センター
三種混合 期(初回)	H14.1月～ 9月生	4月2日(水)	PM1:00～2:00	保健センター
	H14.10～ 12月生	4月4日(金)	PM1:00～1:30	

3月議会定例会日程

本会議(初日)	3/7(金)
本会議(2日目)	3/9(日)
市町村合併特別委員会 本会議(3日目)	3/13(木)
本会議(最終日)	3/17(月)

春の火災予防運動

3月20日(木)～26日(水)

全国統一標語

消す心 置いてください 火のそばに

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 3つの習慣・4つの対策 -

寝たばこは、絶対やめる。

ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。

火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協体制をつくる。

3/5 ㊦ 一般相談 毎週水曜日 行政相談 3/5(水)・19(水)

6 ㊦ 農村環境改善センター 13:30～15:30

7 ㊦ 卒業生を送る会 小学校
 6年生バイキング給食 小学校

8 ㊦ 納税相談 2/17～3/17 土日・祝日を除く

9 ㊦ 農村環境改善センター 9:00～12:00 / 13:00～16:00

10 ㊦ 障害者相談 3/5(水) 健康相談 3/7(金)

11 ㊦ 子育て相談 3/11(火) 介護相談 3/12(水)

12 ㊦ 住宅改造相談 3/13(木) 人権相談 3/17(月)

13 ㊦ 法律相談 3/28(金) 女性問題相談 3/20(木)

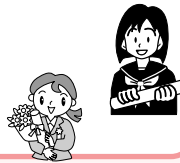
㊦ 要予約 ☎82-3520 社会福祉協議会まで

14 ㊦ 農村環境改善センター 13:30～15:30

3/16(日) 第21回 東西砺波郡民体育大会冬季大会スキー競技会
 9:00～ 上平村タカノースキー場

3/17(月) 庄川中学校卒業式
 10:00～ 中学校

3/18(火) 庄川小学校卒業式
 10:00～ 小学校



20 ㊦ 春季火災予防運動(～26日)
 給食終了 小学校

21 ㊦

22 ㊦

23 ㊦ 庄(30区除く)地内、一般家庭防火診断(井波庄川消防署)
 9:00～ 庄地内(30区除く)
 庄川町消防団春季訓練 8:00～ 種田地内 サイレン吹鳴あり

24 ㊦ 修了式 小学校・中学校

25 ㊦ 学年末休業(～4/2)

子ども放送局 番組予定

3/8(土) 「夢スタジオ」 へんの
 腸内細菌研究・辨野義巳さん

3/22(土) 「チャレンジ教室」
 牛乳パックであみものしちやおう

時間 10:30～15:30 / 場所 図書館 児童室

31 ㊦ 集合税第10期納期限

4/1 ㊦ 中国語講座 3/5(水)・15(土)・25(火)・4/5(土)

2 ㊦ 農村環境改善センター 19:30～

3 ㊦ 新任式・始業式 小学校・中学校

4/4(金) 小学校入学式



5 ㊦

4/7(月) 中学校入学式



8 ㊦

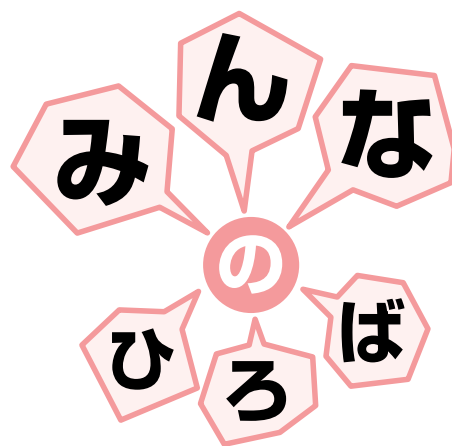
9 ㊦

10 ㊦

「広報しょうがわ」 2年連続「特選」受賞

昨年1年間の県内市町村の広報紙などを対象とした県市町村広報コンクールで「広報しょうがわ」(6月号)が広報紙部門町村部で2年連続「特選」を受賞しました。

これからも皆さんに親しんで読んでいただけるような広報紙づくりを心がけていきたいと思います。



～ まちの出来事 ～

皆さんからの身近な情報、地域の活動など、町の情報の提供をお待ちしています。

企画調整課 ☎82-1905



もち・もち もちづくり～

2月8日(土)・9日(日)の両日、水記念公園において、「庄川もちもち遊楽」を開催しました。庄川特産の「きね」と「うす」を使ってのつきたてのあずき餅やきなこ餅、のし餅などを求め大勢の家族連れで賑わいました。



清流杯で庄川剣士たちが大健闘!!

2月8日(土)・9日(日)の2日間、町民体育センターにおいて、第12回庄川清流杯北信越高等学校剣道新人大会が開催され北信越5県の代表剣士たちによる見ごたえのある試合が展開されました。庄川町出身者も多数出場し、中でも女子団

体で準優勝を飾った高岡工芸高校の宮島 恵さん(金屋)・松井 理恵さん(庄)が健闘しました。

2人は、3月27日(木)・28日(金)に愛知県春日井市で開催される「第12回全国高等学校剣道選抜大会」に出場されます。



みごと優勝！ 春の全国高校バレー 出場決める

第34回全国高等学校バレーボール選抜大会県予選会決勝が2月11日(火・祝)県総合体育センターで開催され石黒大悟くん(青島)、藤井拓くん(金屋)の所属する高岡第一高校が優勝しました。

2人は3月20日(木)に東京の代々木体育館で開催される第34回春の全国高校バレー(全国高等学校バレーボール選抜優勝大会)ではベスト4以上を目指したいと意気込みを見せてくれました。

男女共同参画社会を目指して 合同学習会

2月21日(金)午後7時30分より、ふれあいセンターにおいて男女共同参画推進連絡会が中心となり「第23回合同学習会」が開催されました。

庄川町長の市町村合併についての講話の後、婦人会・児童母親クラブの各団体が年間の活動を報告し、共に学習しました。160名余りの皆さんが熱心に聴講され、今後の活動の指針や、よりよい地域社会づくりの実現に向けて有意義な時間を過ごされました。



思い出をきれいに撮ろう

全3回開催予定のビデオ撮影講習会のうち、ビデオカメラの使い方編、撮影基本編の2回が2月13日(木)と18日(火)にふれあいセンターで開催されました。受講者は初めてカメラを触られる方から撮影歴数十年のベテランの方まで幅広い層の皆さんで、持参したビデオカメラや実際に撮影された映像を利用しながらビデオカメラの操作方法など撮影の基本を学ばれました。





元気っ子庄川っ子



種田保育所

ウサギさんかわいいね

子ども達は生き物が大好きです。保育所では、ウサギやインコ、ザリガニ等を飼っていますが、特にウサギは子ども達に圧倒的な人気があり、エサをあげたり、抱っこしたり、遊びのコーナーに連れてきては一緒に遊んだりしています。「ウサギさんの毛、ふわふわであったかい」「どうして鼻ひくひくさせてるの」「私ウサギさん好きだよ、早く走るから。

一緒に走りたいな」「ウサギさんも一緒に絵本みよう」など、ウサギを介して友達との会話も弾みます。保育所では、子ども達が生き物とのふれ合いを通じて生命の不思議さや大切さを感じとり、相手を思いやる優しい気持ちを育ててほしいと願っています。



小学校

右にも左にも曲がれるようになった スキー学習



心配していた積雪も十分。天気もすっきりと晴れわたり、青空の一日。2月7日(金)には、2・3年生は閑乗寺でスキー学習を行いました。牛嶽スキークラブ9名の方々にもご指導をいただき、スキー操作がずいぶん上達しました。午前中、まっすぐに滑るのが精一杯だったのに、午後には左右に少しずつ曲

がれるようになってきた子もいます。また、見込んでいたリフト券では足りないという班もありました。

2月14日(金)には、4・5・6年生がたいらスキー場で実施しました。雪がちらつき時折晴れ間も見えます。この日は16名の方々に教えていただきました。

「もっともっと滑りたいな」「こんどまた、スキーに行きたいな」こんなつぶやきが聞かれました。よほど楽しかったのでしょうか。回数を重ねるたびにめきめきと上達していく子どもたちです。

中学校

自分たちの学校を自分たちの手で

庄川中学校の生徒会活動紹介No.8

生徒会の活動紹介の最後に紹介するのは、選挙管理委員会です。

2月14日(金)平成15年度前期生徒会役員選挙の立会演説会と投票が実施され、新会長に2年生の江田有理さん、副会長に2年生の間馬瑠美さんが決定しました。

自分たちの代表を自分たちの手で決めるということは、「自治」を学ぶ基本です。学校では、各教室の代表者で構成される選挙管理委員会が、告示から認証式まで、

生徒会の規則に則って厳粛に行っています。今年は特に、役場のご厚意もあり、実際の選挙に使用されている投票箱を使って行いました。

選挙管理委員長の山本敏之君に話を聞きました。「今年の選挙管理委員会は、より本物に近い選挙を目指して活動してきました。朝の選挙運動を始め、お昼の放送での意見発表や政見放送などを行いました。政見放送では、来年度の生徒会について考えていることを話してもらったり、質問を行ったりしてみんなに各候補者の意見をよく理解してもらえるようにしました。そのためか、立会演説会では、質問者が多く出て時間が足りなくなるくらいでした。」



投票の様子

スポーツ 結果

第39回町民スキー大会
とき 2月2日(日)
ところ 開乗寺スキー場
参加者数 60名

障害物レースの部			
小学1・2年	1位 出村奈々海	2位 蔵真奈美	
タイムレースの部			
小学3・4年男子	1位 藤井 幹洋	2位 上田 真也	
小学3・4年女子	1位 八田 朋美	2位 石森しおり	
小学5・6年男子	1位 齋藤祐太郎	2位 野村 康志	
中学男子	1位 菊池 裕司	2位 杉森健太郎	
中学女子	1位 滝谷美紗子		
一般男子A	1位 山田 和俊	2位 柴垣 昌司	
一般女子A	1位 太田 留美		
一般男子B	1位 太田 良郎	2位 浦 浩一	
一般男子C	1位 滝場 謙三	2位 中川 恒夫	
スノーボード競技の部			
一般男子	1位 竹部 晴仁	2位 西野 貴宏	
一般女子	1位 若林 幸恵		

第11回県民スポーツレクリエーション祭冬季大会「雪のシンフォニーin立山」
とき 2月2日(日)
ところ 立山町民グラウンド
雪上ベタタンクティール大会
シングルの部 参加者数 39名
2位 齋藤 孝平 3位 新屋榮太郎

ティールの部 参加者数 48名
3位 新屋榮太郎

第12回庄川清流杯北信越高等学校剣道新人大会
とき 2月8日(土)~9日(日)
ところ 町民体育センター

男子団体	1位 高志高校(新潟県)	
	2位 新潟明訓高校(新潟県)	
女子団体	1位 新潟明訓高校(新潟県)	
	2位 高岡工芸高校(富山県)	

(庄川町からの出場選手)

男子	齋藤 朋文(高岡工芸高校1年)
	金谷 将(高岡南高校1年)
女子	松井 理恵(高岡工芸高校2年)
	宮島 恵(高岡工芸高校2年)
	浦 英恵(井波高校2年)
	松井 由美(井波高校2年)
	森田安希子(福野高校1年)



第7回県知事杯争奪県室内ベタタンク宇奈月大会
とき 2月12日(水)~13日(木)

ところ 宇奈月温泉ホテルニューオータニ
参加チーム 55チーム
1位 庄川西部クラブ(田邊一男・石黒典男・大浦勇三)

第30回砺波市武道館落成記念柔道大会

とき 2月16日(日)
ところ 砺波市武道館
中学1年男子55kg級 1位 菊池 裕司
中学2年男子65kg超級 2位 島田 宗弥

～ 総合型地域スポーツクラブ創設支援事業 ～

みんなで楽しくレベルUP!!

～大懸郁久美さんを招いてバレーボール教室が開催されました～

1月26日(日)に、元五輪選手の大懸郁久美さんを招いて、バレーボール教室が町民体育センターで開催されました。大懸さんはスポーツ少年団、高校生を丁寧に指導し、参加者は真剣な様子でプレーしていました。



スポーツを通じた人生を聞く

2月7日(金)に、スポーツ指導者招聘事業の一環として元箕島^{みのしま}高校野球部監督で甲子園優勝4回の経験をもつ尾藤 公氏の講演会が庄川ふれあいセンターにおいて開催されました。中学生を対象に「教えるもの、教えられるもの」という演題のもと生き方についてお話しされました。

親子で楽しくチャレンジ

2月16日(日)に、町民体育センターにおいてファミリースポーツフェスティバルが開催されました。スポーツチャンバラやエアロビクス、トランポリンなどに幼児から大人まで約130名が参加されました。「いろんな種目できて楽しかった。」という声があり、今後もこのような企画の実施を考えています。



「庄川町史 続巻」絶賛発売中

町制施行50周年を記念して昨年11月に刊行された、昭和50年から現在までの歴史が記載されている「庄川町史 続巻」を販売しています。この機会に町の歴史を再確認してみたいかがでしょうか。

定価 4,000円 (A5版 約1000ページ)

あわせて「庄川町史 上下巻」(上下セット15000円)も販売しています。

販売・問合せ 企画調整課 ☎82-1905



軽自動車の廃車手続きについて

軽自動車の賦課期日は4月1日(火)です。廃車の手続きは3月31日(月)までに行いましょう。

町ナンバー 原付バイク、コンバイン、トラクターなどは役場の窓口へ

県ナンバー 軽自動車、大型バイクなどは自動車販売店または県自動車協会(富山市藤木521-1 ☎076-424-6420)へ

必要なもの ナンバープレート、印鑑、手数料(町は手数料不要)
自動車が既に使用されていないか、使用不能な状態(故障など)であっても届出のない限り課税の対象となりますので、廃車や各種変更(住所・名義変更)の手続きは、お忘れのないようご注意ください。

問合せ 財務課税務係 ☎82-1903

子どもたちの熱演を、ぜひご覧ください! 砺波市 出町子供歌舞伎曳山まつり

二百年を超える砺波の伝統文化。勇壮な子どもたちの立ち振る舞いは必見です。



とき 4月16日(水)・17日(木)

場所 砺波市出町市街地

問合せ 砺波子供歌舞伎曳山振興会 ☎33-2109

「病気見舞い返礼廃止」封筒について

男女共同参画推進員活動の一つとして進めています。

1袋50円で下記にて取り扱っております。是非ご利用下さい。

東山見地区

吉田 眞利子 ☎82-6192

大丸 京子 ☎82-3386

西野 孝進 ☎82-4567

青島地区

石黒 千恵子 ☎82-2813

櫻野 房子 ☎82-0140

齋藤 直己 ☎82-2758

雄神地区

坂井 多津子 ☎82-1128

武田 典子 ☎82-2529

有澤 眞智子 ☎82-1278

種田地区

竹部 香代子 ☎82-7070

高橋 喜代美 ☎82-1377

飯田 陽久 ☎82-1369

ふれあいセンター ☎82-5007

働く婦人の家 ☎82-5166

土地価格等縦覧帳簿 及び家屋価格等縦覧帳簿 の縦覧について

地方税法の改正に伴い、平成15年より納税者の土地又は家屋の価格が他の土地又は家屋の価格と比較することができるよう、土地価格縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います。

期間 4月1日(火)～6月30日(月)

場所 財務課税務係

縦覧の際には、印鑑をご持参ください。また、縦覧には納税者であることの確認が必要となりますので、本人と確認できるもの(運転免許証・課税明細書等)を、代理人の方は、委任状を持参ください。

問合せ ☎82-1903

固定資産税課税台帳の 閲覧について

平成15年度の固定資産税課税台帳の閲覧ができます。

固定資産税台帳は、本年1月1日現在で、町にある土地・家屋の評価額を所有者ごとに登録したもので、平成15年度固定資産税の基本となるものです。

閲覧できる方は、本人やその代理人、または土地・家屋の借地・借家人に限ります。

期間 4月1日(火)より

場所 財務課税務係

閲覧の際には、印鑑をご持参ください。また、代理人の方は、委任状を、借地・借家人の方はそれを証明するものを持参ください。

問合せ ☎82-1903

(株)エフティ商品券の還付手続きについて

破産で使用できなくなった「(株)エフティ」(発行店名:ラピア、旧トーカーマートの一部店舗)発行の商品券の還付手続きを4月18日(金)まで受付けております。

問合せ 北陸財務局富山財務事務所理財課 ☎076-432-5523

庄川美術館

第13回 水きらら・人・花展

3/1(土)~3/30(日)

今年度美術館が主催した実技講座参加者の作品発表展です。

講座をはじめて十数年、最初は齋藤清策・藤森兼明・林清納諸先生方の絵画講座からスタートし、近年は齋藤尤鶴先生の彫刻レリーフ講座を増やし、今年には野村修三先生の版画講座と年々内容を充実させてきました。

今年には104人の方が受講され、内76人が出品され、その内絵画69点、彫刻レリーフ15点を展示します。

最終日には先生による講評会を行います。興味のある方どうぞいらしてください。そして次回はあなたも…。

民芸館

特別企画展 平成14年選抜展

陶磁器・置物、木彫刻、お面・狛犬

会期 平成14年11月29日(金)

~3月30日(日)

主催 町教育委員会

民俗と歴史の素朴な美を探りましょう。



善意の窓

福祉資金として

庄川町金屋 上田治夫さん
(亡父の供養に10万円)

庄川町示野 藤永健治さん
(亡祖母の供養に10万円)

ソムリエ・ヨシオカ
(11,120円)

匿名(記念切手 50万円相当)

切手に関心のある方は3月末まで実費にてお譲りいたします。(町社協まで)

スポーツ振興基金として

庄川町落シ 吉藤世紀子さん
(亡夫の供養に10万円)

広報送付お礼として

東京都板橋区 神下栄間さん
(2万円)

宮城県古川市 金井三雄さん
(5千円)

大阪府美原町 水上行男さん
(1万円)

兵庫県加古川市 藤井澄子さん
(1万円)

東京都練馬区 大島藤子さん
(1万円)

匿名 (1万円)

皆様からのご厚志に対し、深く感謝申し上げます。有効に活用させていただきます。

INFORMATION

富山障害者就業・生活支援センター開設

障害を乗り越え就職を希望される皆さんへ

(平成15年1月より窓口オープン)

職業につくために就業面・生活面で継続的な支援が必要な障害者(身体、知的、精神)の方々を応援します。

支援センターの主なサービス

障害者の就業面・生活面に関する相談を受けます。(ご自宅まで伺います。)

富山障害者職業センターやハローワークと連携し、就職支援のための計画を立てます。

必要に応じて、就業に必要な力を養うため、社会福祉施設などでの基礎訓練や企業での職業実習を受けることができるようあつせんします。

就職した後も、職場訪問などを行うことにより、職場に定着できるよう支援します。

問合せ ㊦939 2298

上新川郡大沢野町坂本3110番地
社会福祉法人 セーナー苑
(障害者就業・生活支援センター)
㊚076 467 0679(代表)

障害者パソコン教室のご案内

目が、耳が、手が、不自由でもパソコンが使えます!

マーシ園では、障害者のITに関する個別相談・援助を行っています。

マーシ園パソコンルーム利用

月~金(平日)午後6時~7時
毎月第2日曜日(午前9時~12時)

視覚障害者のパソコン勉強会

毎月第4日曜日(午前9時~12時)
パソコン教室(ボランティアの協力あり)
課題は毎月変わります。

障害者IT推進員による在宅障害者訪問事業

ご相談に応じ、自宅まで伺います。

問合せ・申込先

社会福祉法人 マーシ園
井波町谷142 ㊚82 0490

きれいで安全な用水を守りましょう

ゴミを捨てないで!!

ゴミが捨てられると下流で詰まる原因になります。

気をつけて!!

子供たち、お年寄りを水の事故から守りましょう。

もうひとつのはたらき

溢水の防水、雪を流し融かす、防火の水など

詳しくは <http://www.tomidoren.jp/>

管理体制整備推進協議会

富山県、庄川町、土地改良区
富山県土地改良連合会

自衛隊幹部候補生募集

募集種目

一般幹部候補生(音楽・飛行要員含む)

技術幹部候補生(海上自衛隊要員のみ)

受付期間 4月7日(月)~5月9日(金)

応募資格 平成16年4月1日現在、20歳以上26歳未満で大学卒業(見込み)の方。ただし、大学院修士課程修了者(見込み)については28歳未満の方

試験日 5月24日(土)(飛行要員は25日(日)も実施)

試験場所 富山県農協会館

問合せ先 自衛隊砺波募集案内所

㊚0763 33 3797

農振除外の申請は早めに

農業振興地域にある農用地区域内の農地を転用する場合は、農用地区域からその農地を除外した上で、農地法による転用許可を受ける必要があります。

今回の農振除外の申請は、3月20日(木)まで受け付けています。転用計画のある方は、事前に役場産業建設課までお問い合わせください。㊚82 1904(内線191)

次回の受付は...

6月2日(月)~6月20日(金)です。



短歌

アカンサス 野村玉枝選

ガス台に微笑む火加減里芋の煮付け
なしめて好みの味たつ
ありつたけの声大にして呼びをれど
無明の世界に吾子は笑みをり
千秋楽君が代の歌懐かしく何時しか
吾も和して歌へり
道迷ひ幼き姉妹雪の夜に凍え死にた
り哀れなるかな
あらたまの年の初めの書き初めは一
息に書く、南山之壽と
八十にして赤きスカーフ気のひくも
齢にめげず心養ふ
水の上跳ねて飛びゆく石一つ幾つ跳
ぶかと児等数へをり
小春日を雪かき分けて畑に出づ大根
青葉色あざやかし
昔話聞こえて来そうなしんしんと雪
の夜灯す合掌集落

朝倉 捨子
太田ユキエ
川上 キク
川上 光弘
木村 和子
斉藤キミ子
志部谷良一
島田 敏子
清水 昭子

帰省せる孫等遅し変声期の叫びを
あげて雪投げはげし
離れて娘の庭の寒椿朱ほのぼのと
胸に灯れり
雪道の算盤道を車行く春立つ昼は雪
解けしげし
姑強し九十五歳も何のその階段軽々
かけ昇り行く
寒修行大岩山の滝打ちに連珠をかけ
て気迫の荒行
円錐に括がる縄に守られて雪も戴帽
とたじろがぬ松
家中を所狭しとかげ廻る二歳曾孫は
遊びの天才
傘さして風よけてゆくひとすずの無
彩色なる果てしれぬ道

長谷 良作
藤本久美子
松原 樹雄
森松 樹雄
山崎 則子
山本 知子
吉田 敏子
野村 玉枝

文化芸術

俳句

庄川俳句会

牛岳と根つ子つながり冬を生く
口にふくみし酔さめの寒の水
吹雪にも負けず雀の朝 哉
山茶花の赤で彩どる古都の庭
這うて行く廊下寒しや部屋遠し
夫唱婦随論避ける術冬籠る
雪晴れの山の出湯の賑はしき
軒しずく窓辺に聞くや寒開ける
時計みつつ朝寝如月馳けてくる
音もなく春陽待ちたる蔵の中
堰落つる水かさの音春近し

松井 寒灯
斉藤 尤鶴
石山 欣
谷口 六友
山岡 為義
畑 郁子
上野 恵子
滝 のり
坂戸 たつ
山下 他美
池田 雅泉

山まゆの会 久保美智子選

降り立ちて水仙の香の押し寄せり
留守の家の太き水柱を見て帰る
寒の水双手に掬ひ顔洗ふ
ゆりかもめ大空に道あるらしき
裏山の春告鳥の音を待ちぬ
冬霧の奥へ奥へと汽笛入る
凍て空や明日の仕込みの餡を炊く
茜雲土産にもらふ寒の餅
雪解風土竜の穴のおびただし
梅ふむむ雲間に洩る光かな
笹鳴きや棚田は天へ上りつめ

有沢美智子
飯田小枝子
小川 ふみ
沖田 泰子
押見南美子
瀧 昌子
冨樫アヤ子
堂垂 猷子
森松さち子
吉田百合子
久保美智子

第6回川の情景を詠む短歌

一般の部庄川大賞に

神奈川県厚木市 北村純 一さん

平成9年から実施してきた本事業も今回で6回を数え、全国各地から一般の部160人(283首)、小中学生の部84人(118首)の川の情景を詠んだ短歌作品の出詠があり、歌人で早稲田大学教授の佐佐木幸綱さんに選考をお願いし、庄川大賞と庄川賞には次の方々が選ばれました。
また、町制施行50周年記念事業として第2回から6回までの一般の部、庄川大賞入賞作品を歌碑に刻んで、庄川の流れを望める舟戸公園内に設置します。

一般の部〔敬称略〕
庄川大賞

夕焼けの奥へと投網打つ人に 手応えありて影も踊りぬ

神奈川県厚木市 北村純一

〔選者選評〕投網を打つ人を遠景で歌って印象的であり、映像の鮮明さが魅力になっている。

庄川賞

天の川すんだ水面にきらめいて いつもの川がちよつと特別

砺波市 井波高校 松本典子

庄川賞

奥飛驒の深雪をわけて流れくる 水の清さに若鮎躍る

富山市 土肥誠一郎

小中学生の部〔敬称略〕
庄川大賞

お兄ちゃんみずきり遊びじょうずだね 石におどろきあゆた

小矢部市立大谷小学校 吉田麻純

庄川賞

桜ちる川がピンクにそまつたよ アユも水から花見をしている

庄川町立庄川小学校 有澤健吾

みんなは町の宝物



このコーナーでは、満3歳までの子どもの写真を募集しています。

住所、保護者、子どもの氏名(性別)、保護者から子どもへのメッセージ(20字程度)を書いて、企画調整課へ提出してください。(郵送でも可)自薦、他薦は問いません。

掲載は先着順となります。また、掲載後は、広報と一緒に返却します。

4月から保育所に行きます。おともたちと仲良くあそんでね。



ちな
東 千那ちゃん
(金屋)
父...孝宏 母...恵

お兄ちゃんと仲良くあそんでネ。



ともあき
池田 智昭くん
(示野)
父...裕之 母...洋子

お姉ちゃんと仲良くね!



まな
石田 真菜ちゃん
(青島)
父...博和 母...和美

瀧さんは、平成元年から大牧温泉への定期船と庄川峡の遊覧船が発着する庄川船舶の駅の待合室売店で働いておられます。売店で働くようになったのは、それまで売店で働いておられた瀧さんのおかあさんの後を引き継がれたのがきっかけです。

駅には日本だけではなく海外から観光客が訪れ、道や観光地の場所を聞かれたり、観光客から各地のいろいろな話を聞いたり観光客とふれあうことができるそうです。以前に訪れた観光客からの便りが届くこともあるそうです。また、外国の方もたくさん訪れるので、ワンハンドレッドエン(1000円)という言葉を覚えられました。これ以外の英語は、苦手なので他の値段を知らせる時は、手のひらに小銭を出してもらい、そこからお金を頂いて『サンキュー』と笑顔を見せればすべて相手に伝わるそうです。

瀧さんは俳句が趣味で、お正月には餅花に句の短冊を吊るし、駅に飾られました。今後は、駅に投句箱などを置いて、観光客ともっとふれあっていきたいと考えておられます。庄川峡を訪れ、旅を楽しんでいる人たちとの交流が生きがいであると話しされました。

「船でつながる心のふれあい」

この人この顔
この人生

7

瀧 昌子さん
(小牧)



ふるさと庄川百景

ヒスイの湖 直下にひろがる水公園 向い山展望台より



舟戸橋から町道14号線の坂を歩けば、右手の川も町も屋並みも、すべてが百万両の眺めである。
 山中に入ってさらに進めば、向い山の展望台に至るが、ここは「水記念公園」の全景を俯瞰する所である。
 噴水広場を囲むようにして、木工新製品開発センター、特産品生産センター、郷土文化保存伝習センターの建物が並び、芝生の上には、水資料館、その隣りに庄川美術館、下の大駐車場には、庄川の職人たちが作った製品を販売するウッドプラザがある。
 ケアポート庄川への道がS字にくねり、遙か彼方の医王へむけて視界がひろがる。扇状地の扇頂を見おろす景観指定席である。

写真撮影 山田 辰夫氏/写真解説 杉森富美吉氏

戸籍の窓

すこやかに

住所	出生見氏名	性別	保護者	目録
金屋 山田	佳奈	女	和俊	1/17
金屋 今井	華那	女	勲	1/21
示野 齋藤	広晴	男	雅仁	1/28
吉野 山本	司紗	女	孝志	1/28
示野 織田	一加	女	定男	1/31
天正 松川	省吾	男	政弘	2/6

しあわせに

住所	夫婦氏名
金屋 小杉町	藤田昌宏 (舟崎) 安津子

やすらかに

住所	故人	名	年齢	月日
金屋 上田	五一		83	1/22
落シ 吉藤	庄栄		47	1/25

編集後記



今回、特集でITについて書きましたが技術の進歩が急速かつ躍進の可能性を秘めた分野なので、記事にするのがとても難しく、現在の状況で言える事のみを書きました。

私が期待することはITによって今まで以上に世界中の人々とコミュニケーションをとれる地球になるということ。これは容易なことではないが、決して不可能なことではないはず。この地球上に存在する多くの文化を距離・言葉の壁を越えて分かり合い、世界中の人たちと仲良くなれたら楽しいだろうなと思います。

町の人口(2月末日現在)

	前月比	前年比	
人口	7,256人 (+5)	(22)	転入 14
男	3,487人 (0)	(12)	転出 12
女	3,769人 (+5)	(10)	出生 6
世帯数	2,044世帯(0)	(+6)	死亡 3
老齢人口率	1,809人 (+3)	(+24)	
	24.9% (0.0%)	(+0.4%)	
幼年人口率	965人 (+1)	(+12)	
	13.3% (0.0%)	(+0.2%)	

住所	故人	名	年齢	月日
示野 藤永	たつ		90	1/28
庄 有澤	正之		67	2/3
古上野 朝倉	務		79	2/6

(1月21日) 2月20日申出のもののみ掲載